

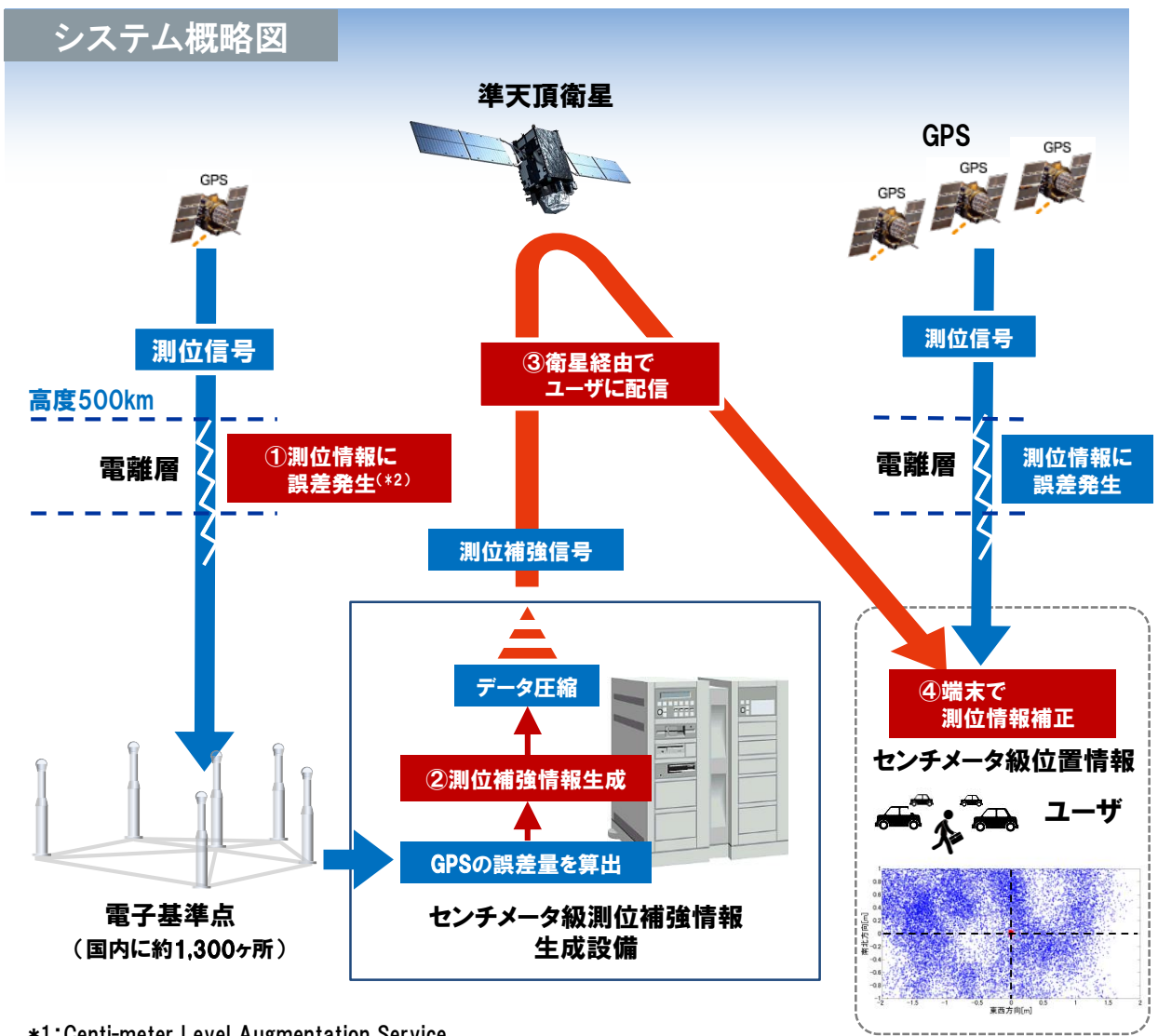
センチメートル級測位補強サービス「CLAS」(*1)

現行のGPSなどの位置精度を大幅に向上させ、
センチメートル級の測位精度を実現

特長

- GPSの10メートル級の測位誤差を補正する測位補強信号を生成し、準天頂衛星から配信することで、多数のユーザに対し、無償での提供が可能
- 2018年度に準天頂衛星4機体制になることで実用サービスが開始。2023年度を目途に7機体制による自立測位の確立、アジア太平洋地域への海外展開を内閣府が計画

詳細



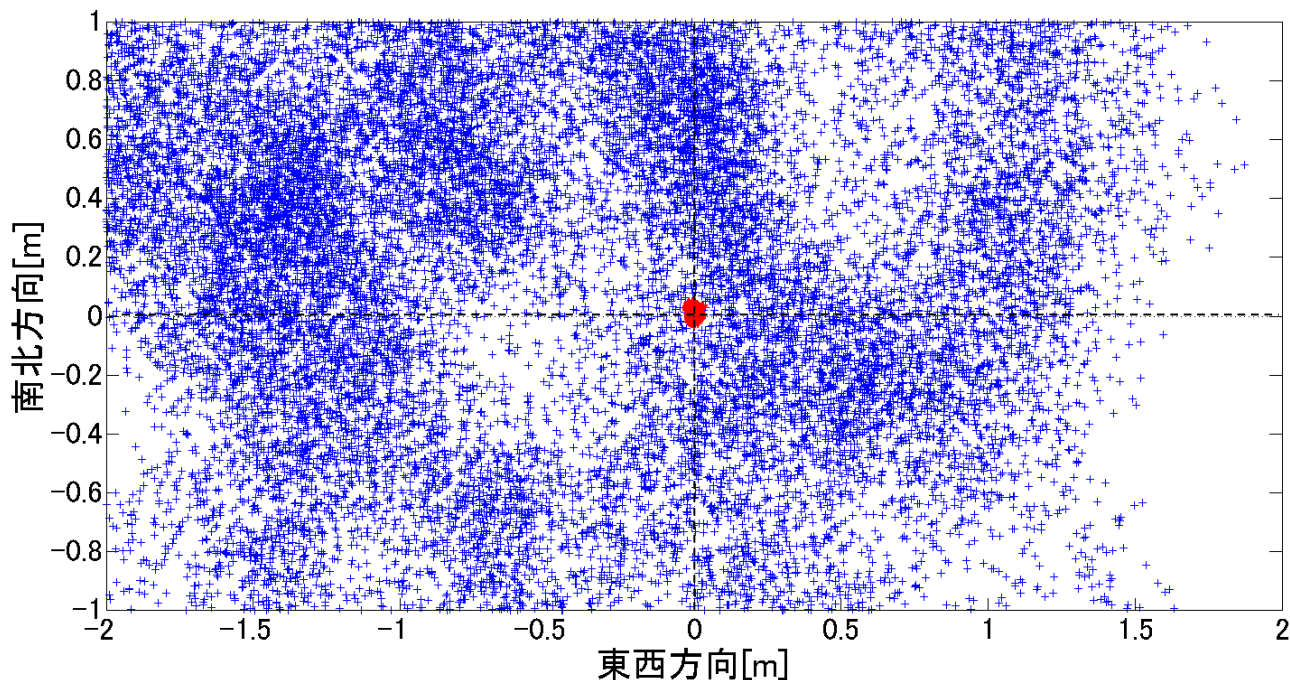
*1: Centi-meter Level Augmentation Service

*2: 電離層のイオン等によって空間の屈折率が高くなることで電波の進行速度が遅くなり、測位誤差が生じる。太陽の活発さ、季節、時刻、場所により変化し、測位誤差への影響も刻々と変わる。この他、衛星からの送信情報に含まれる、衛星位置、時刻にも誤差があり、これらも測位誤差の原因となる。

センチメートル級測位補強 サービス「CLAS」(*1)

GPS単独による測位誤差と準天頂衛星を用いて測位補強した場合の測位誤差を表示

24時間分の定点でのデータをプロット



青:GPS単独による測位誤差

赤:準天頂衛星を用いて測位補強した場合の測位誤差

*1:Centi-meter Level Augmentation Service